

あなたのニーズを課題解決に繋げませんか？ ～その書き込みが、医療向上の第一歩です～

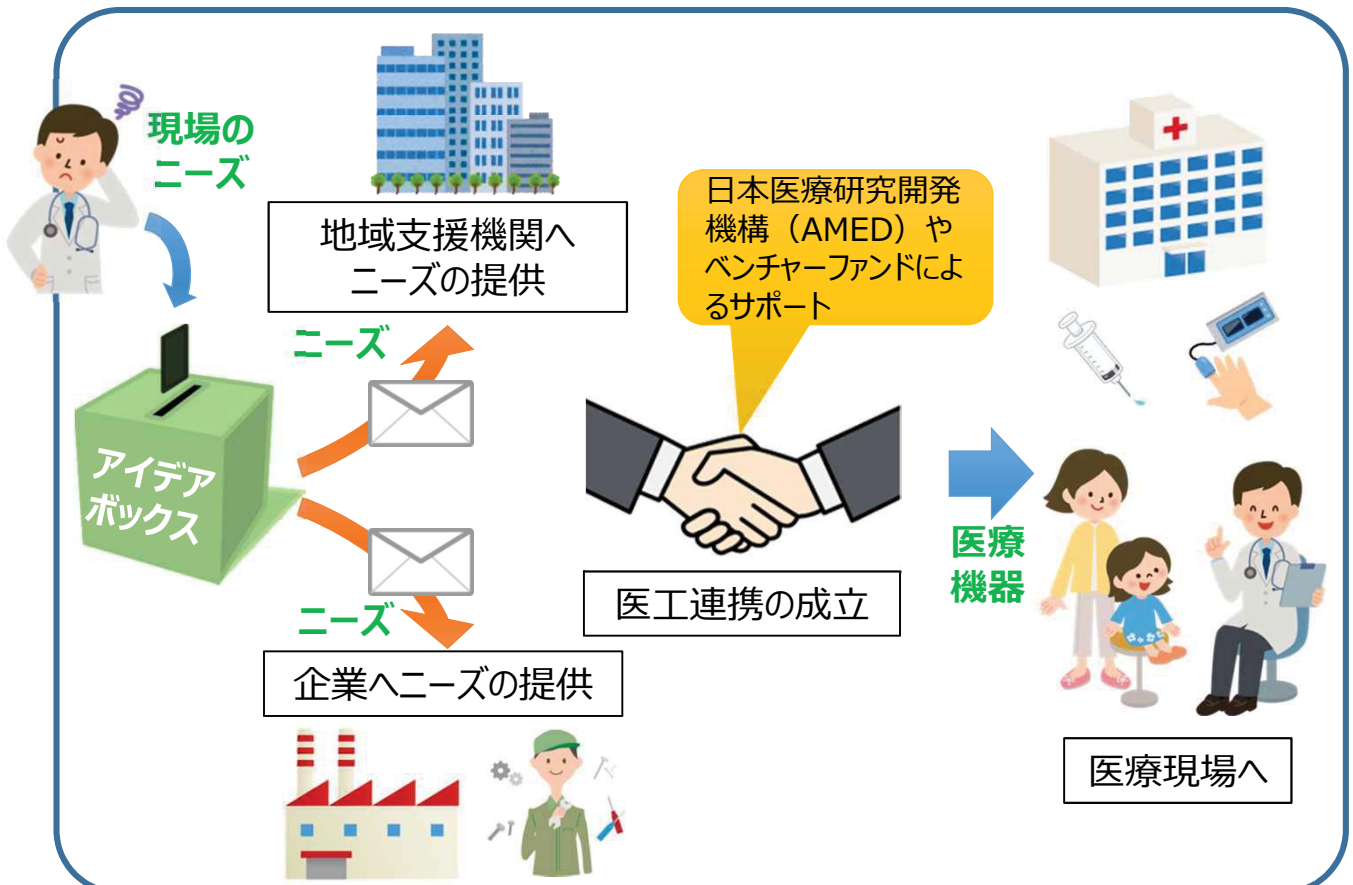
こんな医療機器があれば便利なのに・・・
こんな医療機器があればもっと良い診断・治療ができるのに・・・



けど、どうしたらいいんだろう？
僕には無理だよね・・・

大切なそのニーズ、活かしましょう アイデアボックスをご活用ください！

<https://www.med-device.jp/db/>



あなたのニーズを医療現場の課題解決へ

医療現場の課題解決に繋がる新たな医療機器の開発に向けて、AMEDは医療現場のニーズの企業への橋渡しを支援します。医療従事者の立場で気付いた**医療現場のニーズ**を「**アイデアボックス**」にお寄せください。

アイデアボックスを活用したニーズ収集から企業への橋渡しの流れ



- ① AMEDの医療機器開発支援ネットワークポータルサイト（MEDIC）に設置された「アイデアボックス」にアクセスして医療現場のニーズを登録していただきます。*1。

[\(https://www.med-device.jp/db/\)](https://www.med-device.jp/db/)



- ② AMEDは、有識者からなる委員会にて、妥当性、参入機会、成長性の観点から登録いただいたニーズを評価します。*2（年4回開催）



- ③ AMEDは医工連携を担うコーディネーターや開発企業に対して、登録されたニーズと評価結果を「アイデアボックス」で公開します。



- ④ マッチングした企業とニーズ登録者が共同開発することも可能です。開発テーマによってはAMEDの事業*3に採択される可能性があります。



- *1 登録いただくニーズは公開を前提としており、知的財産としての保護対象外となることにご留意ください。
- *2 アイデアボックスではニーズに対する具体的な解決策を書き込むことも可能です。書き込み内容については非公開とし、ニーズ評価にのみ使用します。なお、評価が低いニーズは公開されないことがあります。その場合、委員会でのコメントを登録者にフィードバックさせていただきます。
- *3 AMEDでは医療機器開発に関する様々な支援事業を実施しています。詳しくはホームページをご参照下さい。（<http://www.amed.go.jp/>）

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構委託 医工連携事業化推進事業
担当：株式会社三菱総合研究所 藤井、山田、森
TEL：03-6705-6159/E-mail：medic@mri.co.jp



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development